

Q

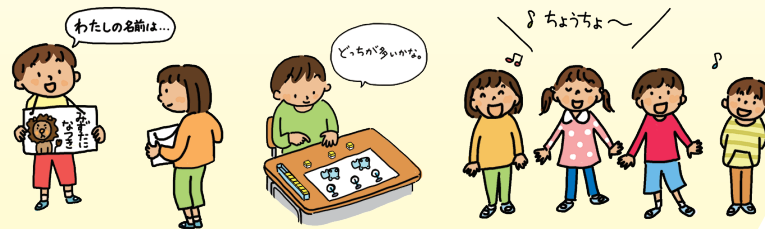
スタートカリキュラムとは なんですか？

A

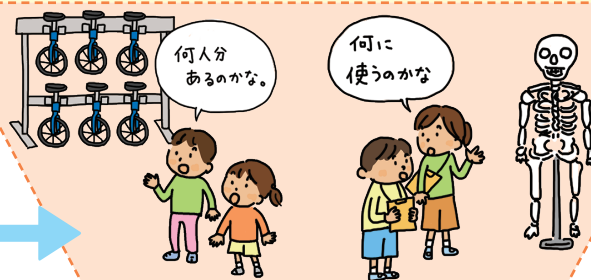
幼児期の教育と、小学校教育を円滑に接続するために、小学校の入学当初に編成されるカリキュラムのことです。幼児期の教育で育まれた資質・能力を生かし、小学校以降の学びをより確かなものにしていくことができます。

国語 算数 生活 音楽 図工 体育 道徳 特活

生活科の活動をきっかけに、各教科等の学習へ円滑に接続することができます。



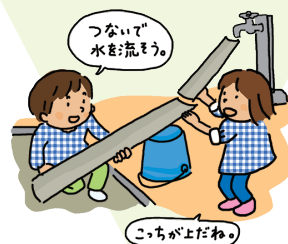
生活科を中心に合科的・関連的な指導を行い、児童の思いや願いを生かした学習を構成しましょう。



スタートカリキュラム

小学校

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を手がかりに、幼児期の育ちや学びを小学校につなぎましょう。



幼児期

スタートカリキュラムや「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」のことをもっと知りたい方は、弊社発行情報誌「教室の窓 低学年版」も併せてご覧ください。

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/kikanshi/>



東京書籍の

スタートカリキュラム



教科をつなぎ 豊かな学びへ



この資料は、2年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

生活

各教科をつなぎ、いきいきと学びに向かう児童を育みます

▼道徳1年 p.7-9



道徳

▼国語1年上 p.10-11



国語

生活

学校探検を中心とした生活科の主体的な活動の中にある、他教科等への「学びの芽」の例をまとめたページ「つながるひろがる」を新設しました。児童が各教科の学習のイメージをもち、円滑に接続できるようにしています。

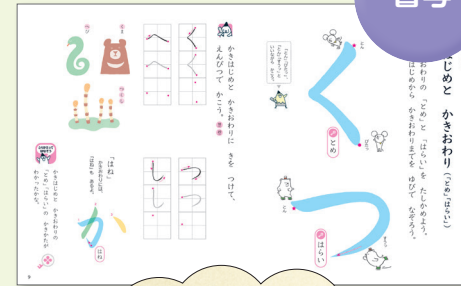
また、先生方にとっても、各学校のスタートカリキュラムを作成する際、参考にすることができます。



▲生活上 p.10-11

書写

▼書写1年 p.8-9



図工

見つけたチョウの絵を描いたよ。

上手だね。どこにいたの？

自ら学びに向かう児童へ



何て書いてあるのかな。

うまく書けるようになりたいな。

比べてみるといいね。

どの色のチューリップが多かったかな。

算数



▲算数1年① p.4-5

自分で考え、行動する学びのプロセスをくり返す

学校ってどんなところかな。

幼児期の育ちを生かす

生活

しょうがっこうではどんなことがたのしみですか。

音楽

この歌知っているよ。

わたしもこの歌好きだよ。

もっとみんなの名前が知りたいな。

そうだね。自己紹介しよう。

よろしくね。

よろしくね。いっしょにあそぼう。

児童の生活や関心を、言葉や文字の学びにつなぎます

国語

「やりたい!」「できるようになりたい!」といった児童の思いや願いに寄り添い、安心感と成長へのわくわく感を大切に、4月の教材を構成しました。

最初の教材で幼児期の体験を受け止める!

心と体を使って言葉や音を楽しんできた幼児期の体験を、言葉の学びとして受け止めることから始めます。リズムよく呼びかけ合うような言葉と人気イラストレーターユニット「100%ORANGE」による元気な子供たちのイラストで、児童からは多様な表現が生まれるでしょう。みんなで声を合わせたり、グループで動作を考えたり。友達と一緒に取り組む活動へ展開しやすく、児童の居場所感が高まり、新しい教室での関係作りにもつながります。



学校生活につながる言葉の学びを楽しく! 短い時間を活用して取り組みやすいシンプルな活動!



よろしくね

関係作り × 対話

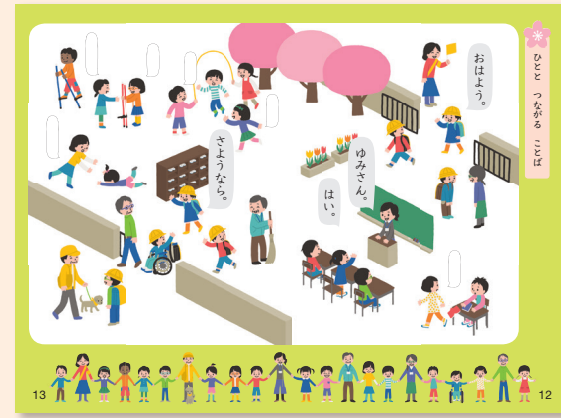
「好きなものが同じ友達が見つかったよ。」
「ぼくの話のをにこにこ聞いてくれてうれしかった。」
「もっとほかのことも聞きたいな。」
言葉による伝え合いを楽しみながら、対話的に話したり聞いたりする基盤を作ります。



こえをとどけよう

関係作り × 声の大きさ

「今日、自己紹介をし合ったあの子の名前を呼びたい。」
「教室のみんなに届く声を出せるようになりたいな。」
ひそひそ話し合いをする声とみんなの前で名前を呼ぶ声。ゲーム的な活動を通して、相手や状況に応じて声の大きさを使い分けることへの自覚を促します。



ひとつつながることば 関係作り × 生活語彙の充実

「学校探検で先生に会ったら、何て言えばいいのかな。」
「幼稚園では、どんな言葉を使っていたっけ。」
絵の中の人物が話す言葉を想像したり、自分の体験を想起したり。学校生活を中心に、人との関わりを豊かにする語彙を増やします。

書写

遊びや生活の中で文字に触れてきた幼児期の体験をふまえて、全教科の学習基盤である「正しく整った文字を書く」力を育みます。



みんなの名前が書いてあるね。

一年間のスタートに、培ってきた文字体験を想起させる写真を掲載しました。一人一人の中にある、文字への興味や書きたい思いを引き出します。

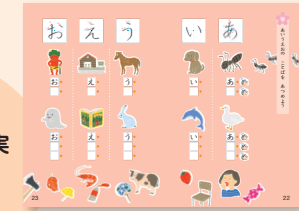
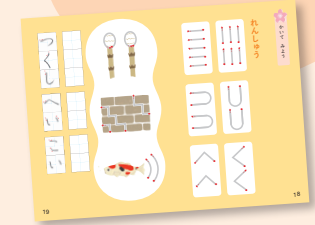
言葉遊び × 発音・音読 (知識・技能/読む)



読み聞かせ × 読書 (知識・技能)

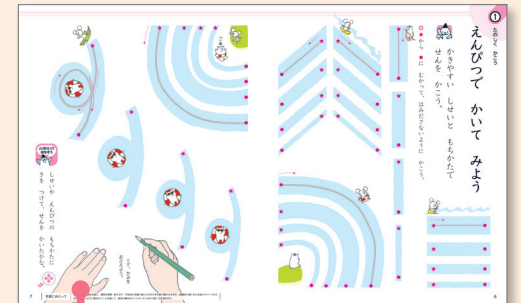


言葉遊び・動作化 × 文字の読み書き・語彙の充実 (知識・技能)



▲1年 p.4-5

文字を書く姿勢や筆記具の持ち方を丁寧に扱っています。左利きの持ち方についても取り上げ、全ての児童が円滑に「書く」学習をスタートできるよう配慮しました。



▲1年 p.6-7

整った文字を書くにはさまざまな線を自在に書ける力が重要です。平仮名の学習に入る前に、遊びの要素を取り入れて楽しく学べます。

算数

幼児期に育った数や量への 関心・感覚を引き出します



くらべた ことがあるかな

学びがつながる

1年第1分冊の巻頭で、
幼児期に数や量に
着目した経験を
想起して、幼児期の
学びと算数科の学習を
より円滑につなぎます。



拾ったどんぐりの数を比べる



積み木の高さを比べる

ジュースの量を比べる



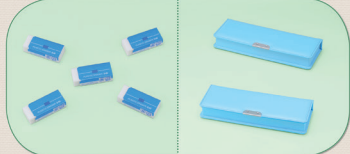
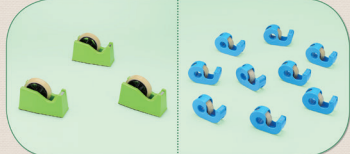
算数科の学習で育む
資質・能力の芽は、
幼児期の遊びや
生活の中で育っています。
これらを引き出し、
発揮させることが、
算数科でより効果的に
資質・能力を育むことに
つながります。

1年① p.1

おいしいのはどちらかな

数への関心を高める

直感的に数の多少を判断する
ことで、数への関心・感覚を
引き出します。



1年① p.2

この次のページから始まる
算数科の学習では、**幼児期に
育った資質・能力をさらに
成長させていきます。**

1年第1分冊の特色を
動画で紹介しています。



道徳

一人一人の充実した楽しい 学校生活を願って

期待や希望もあるけれど、不安な気持ちも抱えている一年生。
クラスでの話し合いから、入学前の経験が生かせることを知って、
自信あふれる楽しい学校生活をスタートさせます。

入学式、ドキドキしたね



1年 p.6~11 [1 ようこそ、一ねんせい]

とびらをひらくと...

道徳って
どんなことをするの？

学校ってどんなところ？

吹き出しの数を少なく
することで、子供の発言を
引き出します。



学校生活をイメージしたところで、
道徳科の授業を始めます。

子供の気づきの一例を、
吹き出しで示しています。